第１回地元説明会の開催結果の概要について

１　説明会の開催状況

地区名	対象町内会	開催日時	参加人数
荒神地区	大須賀町、松原町、猿猴橋町、東荒神町、 荒神町西組、西荒神町、西蟹屋一丁目、 西蟹屋二丁目、西蟹屋三丁目、西蟹屋四丁目	8 月 21 日（水） 18:30～20:20	42 名
的場地区	的場町一丁目、的場町二丁目、金屋町、松川町、 比治山町	9 月 26 日（木） 18:30～20:10	42 名
京橋地区	京橋町北町、京橋町、稲荷町	9 月 27 日（金） 18:30～20:20	17 名
段原地区	段原一丁目、段原二丁目一区、段原三丁目上町	9 月 30 日（月） 18:30～20:40	35 名
		参加人数合計	136 名

２　説明会での主な意見等

地区名	主な意見
荒神地区	・　猿猴橋町、的場町電停を廃止することは、地元住民は大変不便になるため反対である。 ・　経路変更は住民の意見を聞いた上で検討すべきである。 ・　駅前大橋ルート高架案は、現行ルート平面案に比べて５５億円も高価であり、メンテナンスが必要になることも考えると平面案が良い。
的場地区	・　広島は遅れている。立派な玄関口となるよう早期に取り組むべきである。 ・　廃止予定の電停利用者への影響は大きい。 ・　定時性・速達性を求めるのであれば、地下鉄を整備すべきである。 ・　駅前大橋ルートについては、地区の町内会のほとんどが反対である。反対意見をくみ上げて欲しい。 ・　市民のために良いことであれば自信を持ってやってほしい。 ・　電停が無くなると不便になる。 ・　代替バスは、都心直結便でなければ、誰も利用しない。
京橋地区	・　集客力のある楽しい駅前を作ってもらいたい。また、高齢者にやさしいまちづくりを進めてもらいたい。 ・　市全体の発展を考えると、路面電車の速達性や駅前広場の利便性の向上が必要である。 ・　京橋町電停を設置して欲しい。 ・　騒音・振動について、通りに面している住民のことを考えて欲しい。また、中央分離帯にある樹木がなくなると景観に影響がある。
段原地区	・　現行ルートで周辺道路の車線を利用して進入路を造り、バスやタクシーを高架化すれば駅前広場にスペースが生まれるのではないか。代替バスを利用する人はいない。 ・　路面電車を廃止する話は、地域住民の意見を聞いた上で出すべきである。 ・　再度、比治山線の駅前大橋南詰交差点接続を検討して欲しい。 ・　地元としては、段原一丁目の電停を残して欲しい。